

平成29年

年末の交通安全県民運動

12月1日(金)～12月31日(日)



平成29年度滋賀県交通安全スローガン
～言いたいね 湖国自慢は「事故ゼロ」と～

運動の重点

- 1 高齢ドライバーを含む高齢者と子どもの交通事故防止
- 2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の安全確保
(特に、歩行者の反射材着用の推進及び自転車の前照灯点灯の徹底)
- 3 全席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県交通戦略課交通安全対策室 TEL077(528)3682

滋賀県交通戦略課

検索

と、検索してください。



滋賀県交通安全シンボルマーク

●この印刷物は再生紙を利用しています



例年、年末は重大な交通事故が多発しています!

昨年、滋賀県内の交通事故の発生件数、傷者数が最も多かった月は**12月**でした。

577件の交通事故が発生し、**737人**の方がけがをされました。

年末はなにかと忙しいですが、「慌てず」「焦らず」心と時間に余裕を持って、運転しましょう。

1 高齢ドライバーを含む高齢者と子どもの交通事故防止

高齢者と子どもの交通事故の特徴をご覧ください。それぞれの特徴を理解し、今後の事故防止の参考としてください。

平成29年9月末現在の交通事故の特徴 (特に構成率の高いもの)

●高齢者の交通事故の特徴

- ・交通事故死者の**約半数を高齢者が占める**。(38人中18人が高齢者)
- ・死者のうち、歩行中に亡くなられた事故は、**6割**を占める。



●高齢ドライバーの交通事故の特徴

- ・昼夜別では、**昼間の発生が約9割**を占める。
- ・発生場所は、**交差点が約4割**を占める。
- ・男女別では、**男性ドライバーが約7割**を占める。

●子どもの交通事故の特徴

- ・曜日別では、**月曜日が全体の約2割**を占める。
- ・時間帯別は、**午後4時から午後6時までの間が約4割**を占める。
- ・自宅から**500m以下で起きた事故では、小学生は約6割、中学生では約4割**を占める。



2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の安全確保

(特に、歩行者の反射材着用の推進及び自転車の前照灯点灯の徹底)

夜間の交通事故を防ぐには、反射材用品が効果的です。反射材はライトを照らせば、**50メートル以上**手前から発見できます。

時速60kmで走っている車は、急ブレーキをかけても止まるまでに約**44メートル**進みます。

夜間の事故を防ぐには、**反射材の着用**と**早めライトの点灯、ハイビーム**のこまめな切替えが効果的です。



●夜間、車から発見できる距離は・・・



4 飲酒運転の根絶 ~飲酒運転は犯罪です!~

昨年と比較すると、飲酒運転の事故は、増加しています。今年(9月末現在)は、飲酒運転による事故が**39件**(前年比+5件)発生し、**2人**の方が亡くなり、**51人**の方がけがをされました。

年末にかけて飲酒の機会が増えますが、飲酒運転を「しない・させない・許さない」環境づくりに努めましょう。

○飲酒運転の罰則は下表のとおりです。

飲酒運転の車両への**同乗**、飲酒運転者への**車両提供**、**酒類提供**も処罰の対象となります。



**ハンドルキーパー
運動に参加しよう!**

点数	罰則
35	5年以下の懲役、または100万円以下の罰金
25	3年以下の懲役、または50万円以下の罰金
13	

※上記0.25及び0.15は、呼気1リットル中のアルコール量(mg)

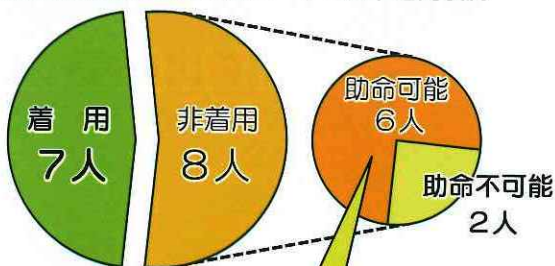
3 全席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の推進

今年9月末までの自動車乗車中の死者15人のうち、シートベルト**非着用は8人**でした。そのうち、**6人**はシートベルトを着用していれば助かった可能性があります。

車に乗れば、ドライバーはもちろん、同乗された方は必ずシートベルト、チャイルドシートを使用してください。

自動車乗車中の死者のシートベルト着用状況 (H29年9月末)

自動車乗車中死者15人のシートベルト着用状況



助命可能とは、「シートベルト等を装着していれば、死亡する可能性はなかった」ことを言います。